

平成17年度 第1回福岡市中央卸売市場開設運営協議会食肉部会議事録

- 1 開催日時 平成18年1月25日(水) 10:00～11:30
- 2 開催場所 臨海市場 食肉衛生検査所研修室
- 3 出席者 開設運営協議会会長・開設運営協議会食肉部会委員・専門委員9名
(別紙委員名簿参照)
事務局 3名
- 4 傍聴者 なし
- 5 会議内容
中央卸売市場開設運営協議会会長あいさつ, 中央卸売市場長あいさつ, 事務局から委員紹介を行った後, 議事に入る。

(事務局) 新部会長選任まで現部会長が議事の進行を行う旨の説明。

議題1: 部会長及び副部会長の選任について

(議長) 議題1について事務局説明願います。

(事務局) 選任方法について説明, 部会長, 副部会長選任決定

(議長) 事務局から一括して報告の旨説明。

報告事項1 臨海市場リフレッシュプラン(案)について

報告事項2 市場取扱状況について

報告事項3 食肉市場まつりについて

報告事項4 臨海市場の震災復旧状況について

— 資料に沿って事務局が説明 —

質疑応答

(委員) 牛の部分肉の稼働率が93%と説明されたが加工率とは何か。

(事務局) と畜全体のうち加工に回る割合が何%かということです。

と畜された牛が全部、加工に回るわけではなく枝肉で持ち帰る方もお

られます。45%が加工に回っているということです。

(委員) 何分の何になるのか。

(事務局) 17,600分の7,997頭になります。

(委員) わかったが、もっと明確に書いておいて下さい。

(委員) 機能高度化事業を取り込む時期はいつになるのか。

(事務局) 土地購入が確定すれば、卸会社の方で施設の整備をして頂くこととなりますが、只今鋭意努力している状況であり明確な時期はまだ申し上げられる状況ではございません。

(委員) 北九州も加工場の整備をしているようだが。

(事務局) 買受人のニーズもありまして、加工をすれば収益も上がりますし、卸売手数料の弾力化の競争で3.5%を下げても戦えるような状態を作りたいと考えております。

講演

(議長) 委員からアメリカ産牛肉及びカナダ産牛肉の現状について講演をお願いします。

(委員) 講演

(議長) 閉会の辞